

今・人(い・ま・じ・ん) # 0 0 9

カナダからの手紙 ~ ナンバープレートのデザイン ~

車のナンバープレートは免許証のデザイン同様、州ごとにデザインが異なります。通常の認識番号の上か下に、その州のキャッチフレーズを現す言葉が書かれています。気の利いたデザインもあり、ナンバープレートを見れば、その車がどの州で登録されているか一目瞭然です。

キャッチフレーズの内容も、極めて政治的・歴史的な意味合いを持つものから、カナダの広大な土地と多様な文化を連想させるもの、美しい大自然を表現したもの、また日本人に大変馴染みのあるものまで非常に様々です。北部の準州まではカバーできなかったのですが、今回はいくつかを写真付きで紹介したいと思います。

ケベック州 ~ Je me souviens ~

フランス語で「私は忘れない」と書いてあります。もともとフランスによって開拓・統治された土地であり、今でもカナダ国内で唯一フランス語が公用語であるケベック州が、イギリス領になった現在でも開拓当時のフランスの精神は忘れないというフランス系カナダ人の切実な想いが込めたものです。



オンタリオ州 ~ Yours To Discover ~

州政府の観光スローガンにも使われています。今や世界1とも言われているマルチ・カルチャー都市トロント、首都のオタワ、ナイアガラの滝、北部の国立公園など、州内にカナダに関するあらゆるものがひしめくオンタリオ州のいかにも冒険心をそそる文句だと思います。



マニトバ州 ~ Friendly Manitoba ~

特に観光名所などが無いマニトバ州ですが、私の知る限りはマニトバ出身の人たちは人柄が良かったような??



アルバータ州 ~ Wild Rose Country ~

カルガリーのあるアルバータ州は、州の花でもあるワイルド・ローズを引用したものです。イラストもきれいです。



ブリティッシュ・コロンビア州 ~ Beautiful British Columbia ~

カナディアン・ロッキー、ウイスラーなど、旅行会社のパンフレットには必ず登場するあの自然がいっぱいの西部のブリティッシュ・コロンビア州は、ずばり「ビューティフル・ブリティッシュ・コロンビア」。



プリンスエドワードアイランド州

~ House of "Anne of Green Gables" ~

最後にもう一度東海岸に戻って、カナダで最も面積の小さい州で、皆さんご存じの「赤毛のアン」の舞台となった州でもあるあるプリンスエドワードアイランド。当然ナンバープレートにも「アンの家」と書いてあります。

それにしてもこの「赤毛のアン」、カナダ人以上に日本人の間で人気があるのは現地でも有名な話です。

アンのイラストもとても可愛いです。

